















2024年11月29日

株式会社愛知銀行

# 有限会社志村プレス工業所との あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結について

株式会社愛知銀行(頭取 伊藤 行記)は、有限会社志村プレス工業所(本社 愛知県小牧市、代表取締役 志村 正廣)と、あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当行はこれからも、お客さまの多様化する資金調達ニーズに応え、SDGsの趣旨に賛同するお客さまとともに、持続可能な社会づくりを目指してまいります。

記

#### 1. 融資概要

契約締結日	2024年11月29日(金)
融資金額	120百万円
融資期間	10年
資金使途	不動産購入資金

# 2. 有限会社志村プレス工業所の概要

本社所在地	愛知県小牧市大字三ツ渕原新田371-1
代 表 者	志村 正廣
事業内容	レーザ切断加工、精密板金、溶接(レーザ加工)、
	プレス及びアッセンブリ、試作提案
設立年月日	1981年4月



あい、ふれあい、きずきあい



## 3. 特定されたインパクトと測定するKPI(2034年に向けた目標)

- (1) 生産性の向上による企業の発展
- ①労働生産性を 2026 年度までに、2023 年度対比 1.1 倍にする

(2023年度実績:3,114.2万円/人)

(以降の目標は改めて設定する)

- ※ 労働生産性=売上高/決算期時点の従業員数
- (2) 多様な人材が働きがいを持てる環境整備
- ①2026 年度までに、平均給与支給額を 2023 年度比で 10%増加 (以降の目標は改めて設定する)
- ②製造部門における女性比率 50%以上を維持

(2023年度:50%)

- (3) 省エネルギー、脱炭素化の推進による環境への貢献
- ①2034 年度までに、温室効果ガス排出量を 2023 年度対比 20%削減 (2023 年度温室効果ガス排出量: 120.9t)
- ②2034年度までに、電気使用量を2023年度対比20%削減

(2023年度電力使用量: 278,567 kWh)





右より 有限会社志村プレス工業所 代表取締役会長 志村 正廣 氏 同 代表取締役社長 志村 雄司 氏、愛知銀行 小牧西支店長 石田 敬





あい、ふれあい、きずきあい

## 4. ポジティブ・インパクト・ファイナンスについて

国際的な金融原則の枠組みに沿った融資商品で、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響を包括的に分析・評価(以下、「インパクト評価」)します。インパクト評価により特定されたポジティブな影響の増大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みに対して目標(以下、「KPI」)を設定し、モニタリングを実施することで、当該取り組みを継続的に支援いたします。

KPIの達成に向けて取り組む過程を対外的に発信することで、お客さまの社会的評価の向上が期待されます。

本商品では当行がインパクト評価とモニタリングを実施します(※1)。

(※1) 当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体系は、株式会社格付投資情報センター (R & I) より、国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEP FI) が制定したポジティブ・インパクト金融原則 (PIF原則) への適合についてセカンドオピニオンを取得しています。

以上